

令和6年度

土浦エコパートナー事業計画書

(報告先) 土浦市長
安藤 真理子 様

名 称 株式会社ジョイフル本田
所在地 土浦市富士崎一丁目16番2号

具体的な取組事項

項 目	具 体 的 内 容
省エネや地球温暖化対策活動	<ul style="list-style-type: none">・ 不用時の照明消灯 (継続実施)・ 空調温度を天候や気温にあわせて調節 (継続実施)・ 省エネ、エコにつながる商品紹介を推進 (継続実施)
公害や汚染の防止, ゴミの削減, リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none">・ 不要な土の回収、再生 (継続実施)・ オフィスのペーパーレスの推進 (継続実施)・ 分別収集の強化 (継続実施)・ リサイクルステーションの活用推奨 (継続実施)・ 家電リサイクル、小型家電、消火器、車バッテリー等の回収啓発 (継続実施)・ 木くずリサイクルの推進・ 衣料品類のリサイクル BOX 設置予定 (Ecommit)
地域社会の環境保全のための取組 (例: ゴミ拾い, 敷地内緑化, 景観の保護, 里山の保全)	<ul style="list-style-type: none">・ 財団法人 霞ヶ浦水質浄化推進振興財団への協力継続・ 町内清掃行事等への参加・ 霞ヶ浦清掃大作戦への参加
社員への環境教育や啓発活動の実施	<ul style="list-style-type: none">・ ゴミの分別、減量化および店舗周辺美化の意識教育
その他 (アピール事項など)	<ul style="list-style-type: none">・ GX (グリーン・トランスフォーメーション) の取り組み 屋根置き太陽光発電の増設および蓄電池設置予定 設置対象施設: J2・ジャパンミート・屋内駐車場棟 パネル容量: 333kW 年間発電量: 342,000kWh 蓄電池容量: 194kW ※総使用電力量の約 27%を再生可能エネルギーに置換 ※蓄電池による購入電力量の平準化および BCP 対応・ 社用車をハイブリッド車へ更新 (電動化移行への段階的措置) 乗用車タイプの全社用車 (ガソリン・ディーゼル) を廃止し、としてハイブリッド車へ更新し、全社で年間 CO2 排出量を約 300 t-CO2 削減予定